

田尻だより

平成 20 年
12月号
Vol. 69

次回の田尻便りは
1月5日発行予定!

暦も師走、日暮れの

早さに背中を押されつ

つ、慌しく^{あわただ}毎日を過ご

しております。

世間では鳥インフル

エンザが大きな話題と

なり、各地で野鳥の餌

付けの自粛が行われて

います。そんな中、田

尻では専門家を招いて

鳥インフルエンザの勉

強会が行われました。

息子のあきと(6ヶ月)は、ママ(私)がそばにいれば機嫌がよく、あまり手がかりません。

おすわり大好き♡

常にヨダレが流れてる

ただし、寝る時にママがいないと、激しく怒って泣き続けます



〔鳥インフルエンザ〕

野鳥が感染源と言わ

れている鳥インフルエ

ンザ。しかし野鳥が持

つウイルスは弱毒性で

あり、自然界にもとも

と存在するものです。

一方、閉鎖的で過密

状態の養鶏場では、ウ

イルスが蔓延して突然

変異を起こし(強毒性と

なり、集団死が発生す

ることがあります。し

かし、いずれの場合も、

人に感染することは極

めて低いのが現状です。^(※)

偏った報道で連鎖的

に各地で餌付けが自粛

されていますが、餌付

けされた野鳥が自活で

きるような環境を整え

なければ、身勝手なべ

ットの遺棄と同じこと。

田尻は餌付けをする

事もなく、人と野鳥が

適切な距離間で共存で

きているお手本のような

環境です。それでも、

報道の影響で雁を追

払おうとする農家も中

にはいるとのこと、

とても残念な話です。

そんは訳で、泊まりの出張や丸1日の研修は、子連れで参加しています。



発想のよいあきとはいつも皆の人気者で、常に人の輪を作っています。

未 暦 ~こめごよみ~

11月8日 わら上げをしました
~12日

11月5日、11日、14日、18日、
21日、25日、28日

米穀検査をしました

今年は幸いにも11月中にわら上げを終えることが出来ました。雁の群れも随分ばらけて、小さな家族で田んぼにやってきました。

嫁日記

11月下旬から尋常じゃない忙しさに見舞われています。成田まで子連れ出張、化女沼で子連れ研修会、末日は法事、翌月1日は鳥インフルエンザの勉強会…。

その中で一番大変だったのが法事!!おそろしや田舎の法事。お葬式ならともか

く、まさか法事まで連夜(たいや:前日)に親戚を呼んで、おもてなしをするなんて…! 気疲れの上に、20人分のお膳の天ぷらを2時間近くも揚げ続けられれば、そりゃあ具合も悪くなるというもの。

連日の疲れもあいまって、今月は寝込んでのスタート。でも育児に休みはなく…。過酷な師走になりそうです。

絵と文/小野寺ひかる

※感染した家禽(養鶏、闘鶏、アヒルなど)から人への感染例はごくまれにありますが(感染鶏の体液や排泄物との接触、それらの飛沫の吸入などによる)、野鳥から人への感染例は世界的にもありません。